令和6年9月定例会会議録(第4号)

令和6年9月11日 水曜日 午前10時00分開議 鈴 木 富美子 議 長 金 子 豊 美 副議長

出席議員(16名)

| 1番 | 平 | 井 | 直 | 之 | 議員 | 2番 | 鈴 | 木 | 英 | 則 | 議員 |
|-----|---|---|-----|----|----|-----|---|---|----|-----|----|
| 3番 | 勝 | 見 | 英 - | 一朗 | 議員 | 4番 | 鈴 | 木 | | 裕 | 議員 |
| 5番 | 鈴 | 木 | 悟 | 司 | 議員 | 6番 | 鈴 | 木 | _ | 則 | 議員 |
| 7番 | 渡 | 部 | 正 | 之 | 議員 | 8番 | 竹 | 田 | 陽 | _ | 議員 |
| 9番 | 内 | 谷 | 邦 | 彦 | 議員 | 10番 | 渡 | 部 | 秀 | 樹 | 議員 |
| 11番 | 浅 | 野 | 敏 | 明 | 議員 | 12番 | 金 | 子 | 豊 | 美 | 議員 |
| 13番 | 平 | | 進 | 介 | 議員 | 14番 | 梅 | 津 | 善 | 之 | 議員 |
| 15番 | 今 | 泉 | 春 | 江 | 議員 | 16番 | 鈴 | 木 | 富美 | € 子 | 議員 |

欠 席 議 員 (0名)

説明のため出席した者

| 竹田利弘 政策推進参与 高石潤 一 危機管理参与 新野弘明 総務参事兼地域づくり推進課長 梅津義徳 厚生参事兼福祉あんしん課長 渡邊恵子総合政策課長 青木邦博技術参与 赤間茂樹 産業参事兼商工振興課長 佐藤 久 建設参事兼上下水道課長 竹田洋教育次長兼学校教育課長 髙橋嘉樹農株課長併農業委員会事務局長 塚田惠美子健康スポーツ課健康推進担当課長 丸山邦昭 観光文化交流課 観光交流担当課長 | 内 | 谷 | 重 | 治 | 市 | 長 | 齋 | 藤 | 環 | 樹 | 副 | Ħ | ī | 長 |
|--|---|---|----|---------|--------------|----|---|---|---|---|------|------|------|-----|
| 渡 邊 恵 子 総 合 政 策 課 長 青 木 邦 博 技 術 参 与 赤 間 茂 樹 産業参事兼商工振興課長 佐 藤 久 建設参事兼上下水道課長 竹 田 洋 教育次長兼学校教育課長 髙 橋 嘉 樹 農林課長併農業委員会事務局長 塚 田 惠美子 健康スポーツ課 丸 山 邦 昭 観光文化交流課 | 竹 | 田 | 利 | 弘 | 政策推進参 | 与 | 髙 | 石 | 潤 | _ | 危 機 | 管 | 理参 | 多 与 |
| 赤 間 茂 樹 産業参事兼商工振興課長佐 藤 久 建設参事兼上下水道課長竹 田 洋 教育次長兼学校教育課長髙 橋 嘉 樹 農林課長併農業委員会事務局長塚 田 惠美子 健康スポーツ課丸 山 邦 昭 観光文化交流課 | 新 | 野 | 弘 | 明 | 総務参事兼地域づくり推進 | 課長 | 梅 | 津 | 義 | 徳 | 厚生参事 | 兼福祉 | Ŀあんし | ん課長 |
| 竹田洋教育次長兼学校教育課長髙 橋 嘉 樹農林課長併農業委員会事務局長塚田 惠美子健康スポーツ課丸 山 邦 昭観光文化交流課 | 渡 | 邊 | 恵 | 子 | 総合政策課 | 長 | 青 | 木 | 邦 | 博 | 技 | 術 | 参 | 与 |
| 塚 田 惠美子 健康スポーツ課 丸 山 邦 昭 観光文化交流課 | 赤 | 間 | 茂 | 樹 | 産業参事兼商工振興 | 課長 | 佐 | 藤 | | 久 | 建設参 | 上兼革 | :下水; | 道課長 |
| | 竹 | 田 | | 洋 | 教育次長兼学校教育 | 課長 | 髙 | 橋 | 嘉 | 樹 | 農林課長 | 并農業? | 委員会事 | 務局長 |
| | 塚 | 田 | 惠美 | | | | 丸 | Щ | 邦 | 昭 | | | | |

事務局職員出席者

| 鈴 | 木 | 敏 | 久 | 事務局長 | 小 | 林 | 克 | 人 | 副主幹 | 兼補佐 |
|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|-----|-----|
| 小 | 阪 | 桃 | 子 | 議事調査主査 | 安 | 達 | 洋 | 司 | 技 | 士 |

議 事 日 程(第4号)

令和6年9月11日 水曜日 午前10時00分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

2番 鈴 木 英 則 議員

14番 梅 津 善 之 議員

本日の会議に付した事件

議事日程(第4号)に同じ

開議

〇鈴木富美子議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。 よって、ただいまの出席議員は定足数に達し ております。

なお、土屋正人教育長から、本日の会議を欠 席させてほしい旨の届出がありましたので、ご 報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第 4号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○鈴木富美子議長 日程第1、市政一般に関する 質問を昨日に引き続き行います。

それでは、順次ご指名いたします。

鈴木英則議員の質問

〇鈴木富美子議長 順位11番、議席番号2番、鈴木英則議員。

(2番鈴木英則登壇)

〇2番 鈴木英則議員 皆様、おはようございます。公明党の鈴木英則でございます。

私は、3項目、7点について一般質問をさせていただきます。

第1項目めの帯状疱疹のワクチン接種の助成 についてです。

これは、以前も公明党の前議員の赤間泰広議

員が質問した内容でもありますが、情勢的に変わって、情勢が変わっているので、再度質問させていただきます。

誰もが健康で幸せに暮らせるためにはとても 大きな要因であり、健康寿命の延伸と不健康な 期間の短縮や予防は極めて重要な課題でもあり ます。生涯を通して、元気で充実した生活を送 れるようにと、多くの方が願われているのでは ないでしょうか。

子供の頃、水ぼうそうにかかった記憶のある 方もおられると思います。水ぼうそうは、一度 かかり、治った後も、実はウイルスは身体の中 に、神経節に生涯隠れていて、加齢による免疫 力の低下や過労やストレスが引き金となって、 再発症することがあり、それが帯状疱疹と呼ば れるものであります。

帯状疱疹の原因となるウイルスは、日本人成人の90%以上の方の体内に潜んでいて、50歳を境に発症率は急激に上昇し、60歳代から80歳代でピークを迎えます。80歳までに約3人に1人が帯状疱疹になると言われております。もう既に帯状疱疹にかかったことがあるという方もおられるかもしれません。

身体の左右どちらか一方に、最初はぴりぴり、 ちくちくと刺すような痛みがあり、夜も眠れな いほど激しい場合があります。そして、赤い斑 点と小さな水膨れが神経に沿って帯状に現れる ことから、帯状疱疹と名づけられました。

神経が損傷されることで、皮膚の症状が治った後も痛みが残ることがあり、3カ月以上、痛みが続くものを帯状疱疹後神経痛と言い、PHNと言います。PHNは、焼けるような、締めつけるような、持続性の痛みやずきんずきんとする痛みが特徴です。帯状疱疹を発症すると、強烈な痛みで日常生活が困難になり、三、四週間ほどで皮膚症状が収まっても、50歳以上の方の2割に神経の損傷による痛みが続くPHNになる可能性があり、生活の質の低下を招きかね